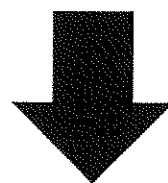


# 訂正表

## 第1回 理科

9 ページ II の 4 行目

誤) 図 5 のように N の粒子 1 個と O の粒子 3 個が結合して存在し,  $\text{NH}_3$  と書きます。



正) 図 5 のように N の粒子 1 個と H の粒子 3 個が結合して存在し,  $\text{NH}_3$  と書きます。

上記のように訂正して、試験を実施いたしました。

次の文章Ⅰ・Ⅱをよく読み、以下の問いに答えなさい。

Ⅰ 富士子さんは昨年(こぞ)の5月、お母さんと一緒に都心へ買い物に出かけたとき、ビルの壁に大量のミツバチが群がっている様子を見て、とてもおどろきました。通行人からの通報を受けた警察官や消防隊員がかけつけ、駆除業者が殺虫剤であつという間に駆除してくれたので、刺されなくて良かったと安心しました。しかし、その様子を見たお母さんは、「かわいそうなミツバチ。殺さなくても、しばらくしたらどこかに移動したと思うわ。彼らは引っ越しの途中でお休みしていただけないのに。もともとミツバチはとてもおとなしいのよ。」と悲しそうに言いました。富士子さんは、ミツバチの引っ越しとは何なのか疑問に思い、学校の図書館でミツバチについて調べてみることにしました。

すると、ミツバチの巣は、一匹の女王バチと複数のはたらきバチから成り立っていますが、一つの巣に新しい女王バチが生まれると、古い女王バチは、巣にいるはたらきバチの一部を連れて集団で引っ越しをすることが分かりました。これを分蜂(ぶんぽう)とよびます。ミツバチは春から夏にかけて、庭木や軒先などに、何百匹ものミツバチが集まった蜂球(ほうきゅう)を作り、新しいすみかが見つかるまで休みつつ移動していきます。

このように、ミツバチなどの①社会性昆虫にとって、分蜂は群れを増やす方法としてとても重要であることが分かりました。また、お母さんが言っていたように、こちらから刺激(しげき)しなければミツバチは攻撃(こうげき)してこないこと、そして日本国内にすむミツバチ自体の個体数も年々減ってきていることなども分かりました。②ビニールハウスでイチゴを育てている農家の方も、ミツバチの減少に頭を悩ませているそうです。

富士子さんは、ミツバチを見かけても必要以上に警戒(けいかい)して怖がる必要はなく、むやみに命をうばうことがないように、まずは③ハチの見分け方から学んだほうがいいのかもしいかなと思うようになりました。

問1 ミツバチは草食動物・肉食動物・雑食動物のうち、どれに当てはまりますか。

問2 下線部①に関して、ほとんどの昆虫では親が子の世話をすることはありません。しかしミツバチは、なかまが子の面倒を見るだけでなく、その子が大きくなっても共に生活し、大きな集団を形成します。このような昆虫を社会性昆虫とよびます。ミツバチ以外の社会性昆虫として正しいものを、以下のア～オから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. カブトムシ
- イ. シオカラトンボ
- ウ. シロアリ
- エ. ショウジョウバエ
- オ. トノサマバッタ

問3 ミツバチは卵から幼虫となり、さなぎへと変化した後、脱皮(だっぴ)して成虫となります。このような変化を何というか答えなさい。また、ミツバチと同じ段階をへて成虫になる昆虫として正しいものを以下のア～オから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. アブラゼミ
- イ. カマキリ
- ウ. オニヤンマ
- エ. モンシロチョウ
- オ. ゴキブリ

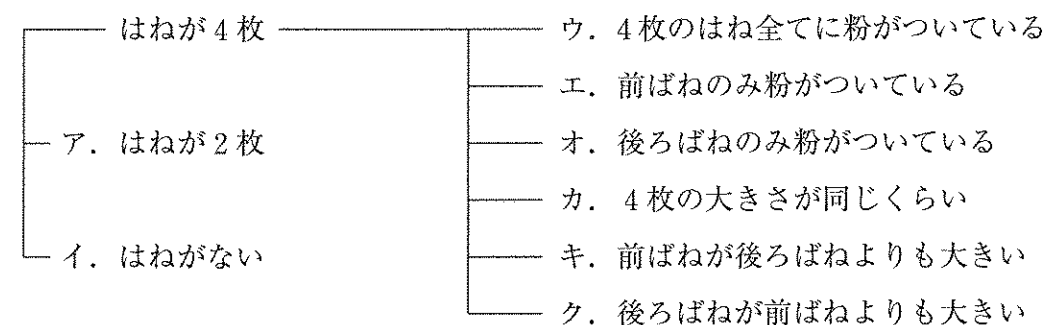
問4 下線部②に関して、イチゴを育てているビニールハウス内では、ミツバチがいないと、花はさいても大きなイチゴの実ができません。ミツバチによって実が大きく育つのは、イチゴの花にどのような特ちょうがあるからですか。適当なものを、以下のア～オから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. イチゴの花は、おしべだけのお花と、めしべだけのめ花に分かれていないから。
- イ. イチゴの花は、5枚の白い花弁(花びら)をつけるから。
- ウ. イチゴの花は、同じ花の花粉が受粉しても実が大きく育たないから。
- エ. イチゴの花は、花弁(花びら)が開いてから受粉するから。
- オ. イチゴの花には、みつがないから。

問5 以下の文は、イチゴの実が大きく育つためのミツバチの役割を述べたものです。[A]と[B]に入る適語を答えなさい。

ミツバチはイチゴの花粉を集めて動き回るうちに、1つの花の中にあるたくさんの[A]と全てに、受粉させることができます。このように、昆虫によって受粉をたすけてもらう花を[B]といいます。

問6 下線部③に関して、下の図は昆虫をはねの特ちょうをもとになかま分けしたものです。ミツバチは、ア～クのどのなかまに入りますか。



- Ⅱ みつや花粉を得て巣に戻ったミツバチは、えさ場の方向をなかに伝えるために、図1・図2のように、巣の中に垂直に入れた板（巣板）の上でお尻を激しくふりながら8の字ダンスを行います。8の字ダンスの直進方向が、えさ場のある方向を示します。

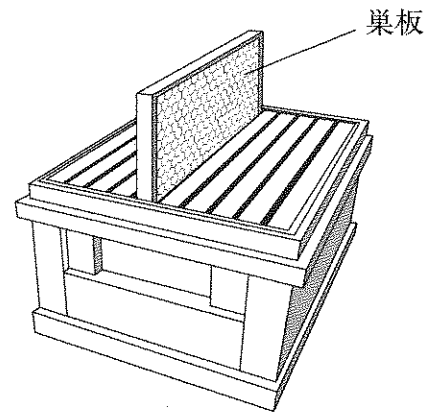


図1

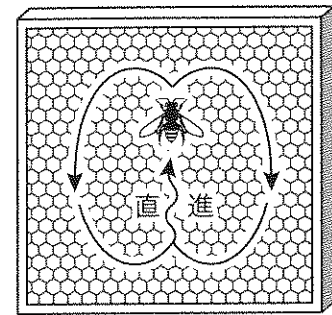


図2

また、このダンスでは、重力と反対方向（すなわち巣箱の天井方向）を太陽の方向とみなしています。ですから、ミツバチはダンスの直進方向をもとに、巣箱を中心として太陽の方向とえさ場の方向が何度ずれているかをなかに伝えることができるのです。つまり図2のようなダンスをしていた場合、なかまのミツバチたちは、巣箱から出た後、太陽のある方向へと飛んでいきます。

さらに、もし図3のように巣箱から見て東の方向にえさ場があり、太陽が真南にあるとすれば、えさ場の方向は太陽から90°左にずれた方向になります。巣の中では重力と反対方向を太陽の方向とみなすので、ミツバチは真上から90°左にずれた方向に直進する8の字ダンスをおどります。

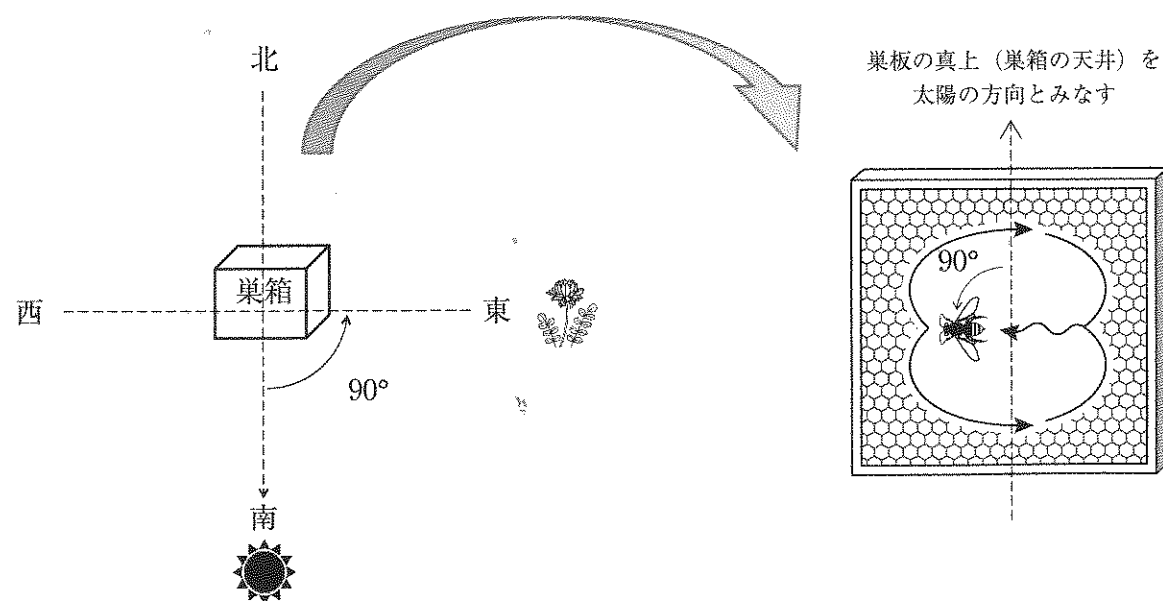
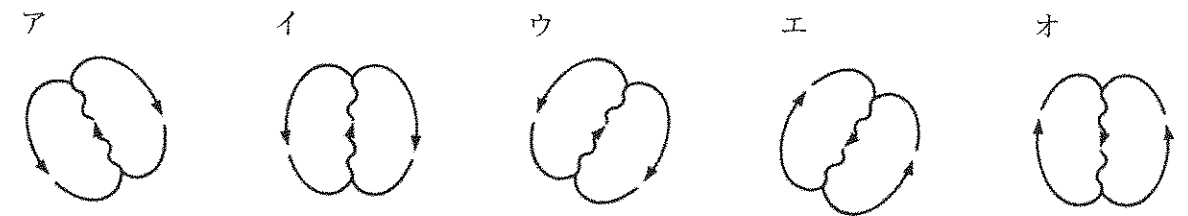


図3

- 問7 えさ場が巣箱から見て真南から西へ30°ずれた方向にある場合、太陽の南中時に巣箱に戻ったミツバチは、巣板の上でどのような8の字ダンスをおどりますか。正しいものを以下のア～オから1つ選び、記号で答えなさい。



- 問8 問7と同じえさ場を訪れ、太陽の南中時から4時間後に巣箱に戻ったミツバチは、どのような8の字ダンスをおどるでしょうか。以下の文中  C  ・  D  には語句や数字を、 E  には問7のア～オの中から記号を選び、答えなさい。

南中時の太陽は、4時間で  C  の方向に  D  度ずれるので、問7と同じえさ場を訪れ、太陽の南中時から4時間後に巣箱に戻ったミツバチは、 E  のような8の字ダンスをおどる。

- 問9 ミツバチは、えさ場の方向だけでなく、巣箱からえさ場までの距離<sup>きょり</sup>もなかに伝えます。その距離は、単位時間あたりのダンスの回数によって伝えることができます。

図4のグラフは、巣箱からえさ場までの距離と、15秒間におけるミツバチのダンスの回数を示したものです。えさ場の距離が巣箱から6km離れている場合、1分間におどるダンスの回数は何回ですか。

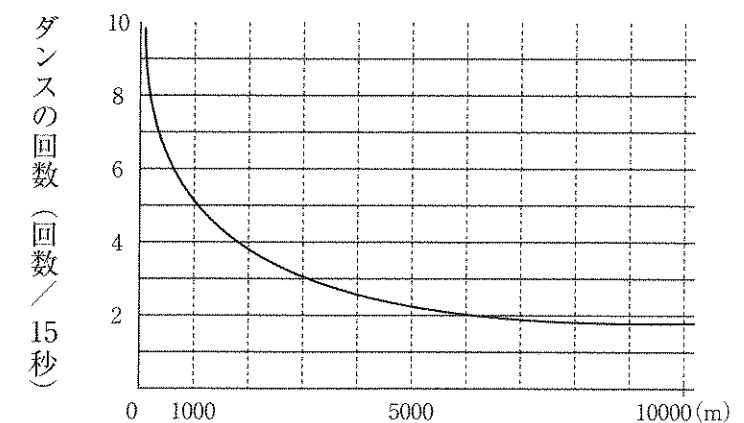


図4

問10 8の字ダンスは、ミツバチに生まれつき備わっている行動です。このように、だれかに教えてもらわなくても生まれつきできる行動のことを本能行動とよびます。以下に示した各動物の行動のうち、本能行動として正しいものを、以下のア～オから2つ選び、記号で答えなさい。

- ア. ゴールにえさを置いた迷路を何度も試すネズミは、だんだん短い時間でたどり着けるようになる。
- イ. チンパンジーは高い台の上にあるバナナを、棒を使って落とすことができる。
- ウ. クモは、えさとなる昆虫類をつかまえるために木陰などに巣を張る。
- エ. えさを食べさせるときに必ずベルの音が聞こえるような環境で育てた犬に、ベルの音のみを聞かせると、えさがなくてもだ液が出る。
- オ. はんしよく期のクジャクのオスは、メスに対して羽を広げながら求愛をする。

(試験問題は次ページに続きます)

2 次の文章Ⅰ・Ⅱをよく読み、以下の問いに答えなさい。割り切れない場合は小数第2位を四捨五入して答えること。

Ⅰ 昨日は富士子さんのお母さんの誕生日で、お父さんから指輪のプレゼントがありました。

お母さん：まあ素敵な指輪，ありがとう！この指輪は銀でできているんじゃない？

お父さん：さすがだね，その通りだよ。

富士子：なんで銀だってわかったの？

お母さん：指にかかる重みよ。金属はそれぞれ密度（ $1\text{cm}^3$ あたりの重さ $[\text{g}]$ を表す数値）が違うのよ。重さと体積を測れば，密度が計算できて，その値から金属の種類がわかるのよ。

お父さん：せっかく富士子が興味を持っているから，身近な金属で試してみようか！まずは1円玉から。10枚の重さと体積を測ることで密度を求めてみよう。

〔実験方法〕

〔操作1〕1円玉10枚の重さを電子てんびんで測定する。

〔操作2〕【器具X】の $50.0\text{cm}^3$ まで水を入れ，ゆっくりと1円玉10枚を入れてから体積を測定する。

〔操作3〕測定値から，密度（ $1\text{cm}^3$ あたりの重さ $[\text{g}]$ を表す数値）を計算する。

富士子：1円玉はアルミニウムでできているって習ったわ！

お父さん：アルミニウムの密度は【A  $[\text{g}/\text{cm}^3]$ 】だから，この数値と計算結果が一致するはずだ。

富士子：【器具X】は，前に授業で使ったことがあるからわかるわ。①こうやって読むんでしょ？

お父さん：そうそう，よく知っているじゃないか。

富士子：実験から，〔操作1〕の測定値は $10.0\text{g}$ ，〔操作2〕の測定値は $53.7\text{cm}^3$ だから，密度を計算すると……【A  $[\text{g}/\text{cm}^3]$ 】！一致した！！

お母さん：重さを測定できない場合は，金属の種類と体積がわかっているならば，その金属の密度を調べて②重さを求めることもできるのよ。逆に，体積を測定できない場合は，密度と重さで③体積を求めることもできるの。

お父さん：昔の学者は，④密度を使って金色の王かんが金100%でできているかを調べたんだよ。

富士子：密度ってすごいね！！じゃあ次はこの実験！！

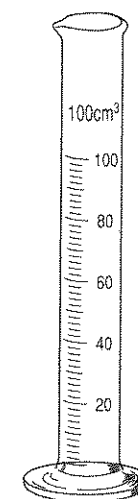
（以下略）

表1は密度を示した表である。必要ならば使いなさい。

|   | 密度 $[\text{g}/\text{cm}^3]$ |
|---|-----------------------------|
| 金 | 19.3                        |
| 銀 | 10.5                        |
| 銅 | 8.9                         |

表1

問1 【器具X】の名称を答えなさい。



器具X

問2 下線部①について，富士子さんがおこなった，【器具X】の正しい読み方は次のどれですか。目線の角度をア～ウから，読み取る場所エ～カからそれぞれ1つ選び，記号で答えなさい。また，図1に示す【器具X】に入っている液体の体積を読みとりなさい。

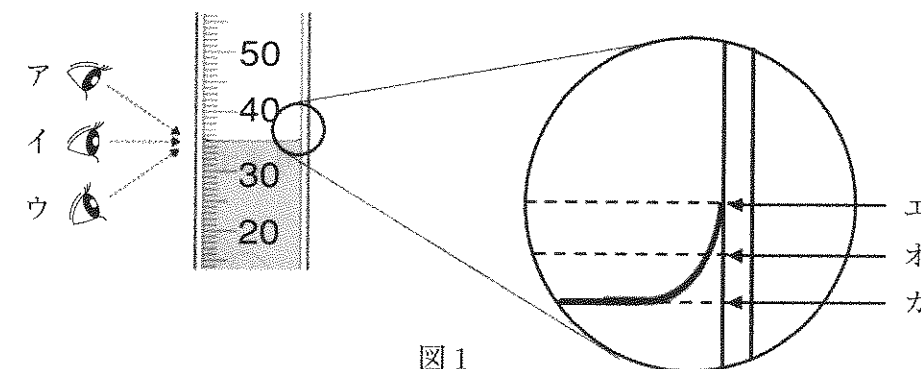


図1

問3 実験の測定値から1円玉10枚の体積を答えなさい。

問4 実験結果より，アルミニウムの密度【A  $[\text{g}/\text{cm}^3]$ 】を答えなさい。

問5 下線部②について，図2のような直方体の銅があります。

このとき，銅の重さを答えなさい。

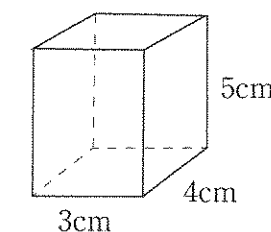


図2

問6 下線部③について，誕生日プレゼントの銀の指輪の重さは $5.4\text{g}$ でした。このとき，指輪の体積を答えなさい。ただし，指輪は銀100%でできているものとします。

問7 下線部④について、金100%のかたまり1kgと金色の王かん1kgを、水がギリギリまで入った同じ大きさのバケツにそれぞれ入れたとき、あふれる水の量の説明として正しいものをア～ウから1つ選び、記号で答えなさい。ただし、金色の王かんは金60%、銀40%でできているものとしします。

ア. 金のかたまり1kgの方がより多くあふれる

イ. 同じ量だけあふれる

ウ. 金色の王かん1kgの方がより多くあふれる

II 水は小さな小さな<sup>りゅうし</sup>粒子からできています。その水の粒子1個は、図3のようにHという粒子2個とOという粒子1個が結合して存在し、 $H_2O$ と書きます。また、二酸化炭素の粒子は、図4のようにCの粒子1個とOの粒子2個が結合して存在し、 $CO_2$ と書き、アンモニアの粒子は、図5のようにNの粒子1個とOの粒子3個が結合して存在し、 $NH_3$ と書きます。

問8 図3の水の粒子が10個あるとき、Hの粒子は全部でいくつありますか。

問9 Hの粒子が36個あるとき、図5のアンモニアの粒子は全部でいくつできますか。ただし、Nの粒子は十分にあるものとしします。

問10 プロパンという物質は $C_3H_8$ と書きます。プロパンの粒子がいくつもあり、Cの粒子が12個であったとき、Hの粒子は全部でいくつありますか。

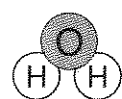


図3



図4

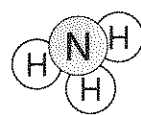


図5



3 次のⅠ・Ⅱをよく読み、以下の問いに答えなさい。

Ⅰ 富士子さんは夏休みに、図1のような、垂直に切り立ったがけに見られる地層を観察しました。観察した地層は、①～④の地層から成り立っていました。また、各地層については、以下のような観察記録があります。

- ①の観察記録 サンゴの化石を含んでいた。うすい塩酸をかけると泡（気体）が出た。  
 ②の観察記録 下部には丸みのある小石がつもっていたが、上部にいくにつれて砂から泥へと粒が小さくなっていた。  
 ③の観察記録 地層の中にゴツゴツした石や、小さな穴がたくさん開いた石が混ざっていた。  
 ④の観察記録 ホタテ貝の化石を含んでいた。主に砂でできていた。

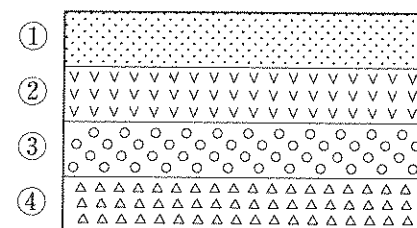


図1

問1 地層①にうすい塩酸をかけたときに出了た泡について、正しいものを以下のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 植物の光合成によって作られる気体と同じである。  
 イ. 地球の大気中に含まれ、その増加が地球温暖化の主な原因として考えられている気体と同じである。  
 ウ. 地球の大気中に最も多く含まれている気体と同じである。  
 エ. 亜鉛にうすい塩酸をかけたときに発生する気体と同じである。

問2 地層①に含まれる岩石の名称を答えなさい。

問3 地層②のような地層のでき方をためすためには、どのような実験をすればよいですか。適する実験として正しいものを以下のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 小石、砂、泥の3種類を混ぜたものを空中に投げ上げて、それぞれの積もり方を調べる。  
 イ. 大きなビーカーの中に、小石、砂、泥の3種類を入れて勢いよくかき混ぜた後、そのまま静かに置いておく。  
 ウ. 水を入れた大きなビーカーの中に、小石、砂、泥の3種類を入れて勢いよくかき混ぜた後、そのまま静かに置いておく。  
 エ. 傾けた坂の上部に小石、砂、泥を混ぜて置き、水を流して小石、砂、泥が坂のどの場所に積もるか調べる。

問4 地層③をつくっている石の小さな穴は、どのようにしてできたものですか。正しいものを以下のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 水のはたらきで、石のやわらかい部分がけずれてできた穴である。  
 イ. カニのような生物が住んでいたためにできた穴である。  
 ウ. 火山から噴火したマグマの中に含まれていたガスがぬけたときにできた穴である。  
 エ. 石が水と反応したときに二酸化炭素が発生し、それがぬけたときにできた穴である。

問5 地層④ができたときの環境について正しいものを以下のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 暖かい浅い海だった。  
 イ. 冷たい浅い海だった。  
 ウ. 内陸の浅い湖だった。  
 エ. 光の届かない深海だった。

問6 地層④のホタテ貝の化石のように、その地層ができた当時の環境を知る手がかりとなる化石のことを何といいますか。

問7 数千万年前に地球上に生息していた海の生物であるアンモナイトが、海から遠く離れた高い山の中から見つかることがあります。この理由として考えられることとして正しいものを以下のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. アンモナイトが生息していた海岸近くで火山の大噴火があり、噴出した火山性ガスによって吹き飛ばされたから。  
 イ. 巨大地震により発生した津波により、海岸のアンモナイトが高い山まで打ち上げられたから。  
 ウ. 海岸でアンモナイトをつかまえて食べようとした動物が、保存のために高い山まで運んだから。  
 エ. アンモナイトを含む地層が、地球内部からの強い力の影響でもち上げられたから。

Ⅱ 富士子さんは地層観察の帰りに、学校近くを流れている石神井川沿いを歩いてみることにしました。石神井川は、東京都の小平市→西東京市→練馬区→板橋区→北区…と、東京都北部を A の方向へ流れていき、最終的に北区で隅田川と合流します。石神井川も隅田川も、東京都を代表する河川ですが、① 両岸と川底の3面がコンクリートで固められているところも多く、 自然の川の様子とは大きく異なっていました。

問8 文中の A に入る語として正しいものを、それぞれ以下のア～エから選び、記号で答えなさい。

ア. 東                  イ. 西                  ウ. 南                  エ. 北

問9 自然の川は場所によって流れの速さが違います。図2のa～c、図3のd～fそれぞれから、流れの一番速いところを1つずつ選び、記号で答えなさい。

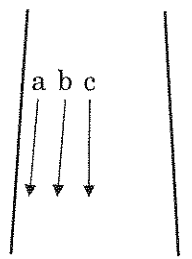


図2 真っすぐ流れている川

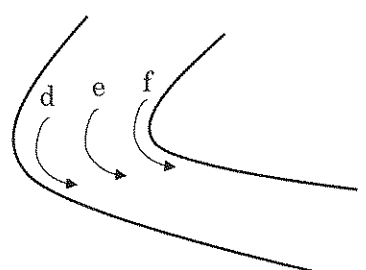
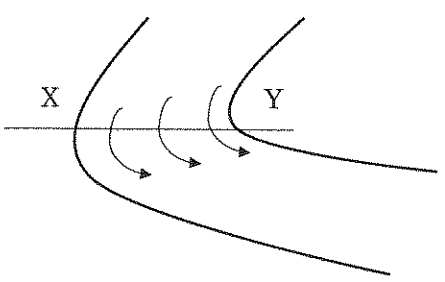


図3 曲がって流れている川

問10 曲がっている川を、図のようにX－Yの線に沿って深さを測ったとき、川底のようすを正しく表している図はどれですか。以下のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。



- |                      |                      |                      |                      |
|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| ア.                   | イ.                   | ウ.                   | エ.                   |
| X                  Y | X                  Y | X                  Y | X                  Y |
|                      |                      |                      |                      |

問11 下線部①に関して、人間にとって洪水などの被害を防ぐことには役立っていますが、生き物たちの環境としてはどうでしょうか。次のア～オのうち、間違っているものを2つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 水草が生えにくいので、動物がすみやすい。
- イ. 凹凸や穴のない平面で囲まれているので、生き物のすみかが少なくなってしまう。
- ウ. 水の流れをさまたげるものが少なく、大雨のときに水の流れが速まるので、生き物が下流へと流されやすい。
- エ. 垂直に近いコンクリートの岸は、水辺の植物が生えにくいつくりになっている。
- オ. 土ではなくコンクリートで囲まれているので、川の水をきれいな状態で維持することができ、たくさんの種類の生き物が生活できる。

問12 川にどのような生き物がすんでいるかを調べると、その場所の水がどれくらいきれいなのかを知ることができます。きれいな水にすむ生き物から順に並べたとき、正しい順番になっているものを以下のア～オから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. ヒル → サワガニ → イトミミズ → カワニナ
- イ. サワガニ → イトミミズ → カワニナ → ヒル
- ウ. イトミミズ → ヒル → サワガニ → カワニナ
- エ. ヒル → カワニナ → イトミミズ → サワガニ
- オ. サワガニ → カワニナ → ヒル → イトミミズ



4 電気に関する以下の問いに答えなさい。

近年、青色発光ダイオード（LED）の発明によって急速に電灯のLED化が進んでいます。そこで、青色発光ダイオードを使った実験を行いました。以下の問いに答えなさい。

〔実験1〕

図1のように青色発光ダイオード（以下ダイオード）を電源装置につなぎ、ダイオードにかかる電圧を0から徐々に大きくしていったところ、ダイオードの両端の電圧が2.5Vのときわずかに点灯し、3Vのときに十分明るく点灯しました。また、3Vのときにダイオードに流れる電流は5mAと極めて小さく、この電流による影響は無視してよいものとします。

問1 1A = 1000mAです。では5mAは何Aですか。小数で答えなさい。

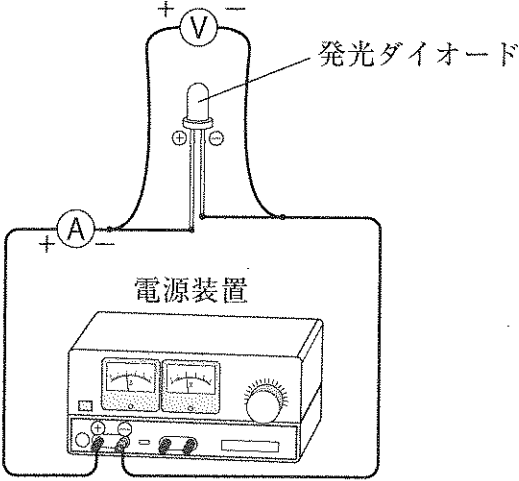


図1

〔実験2〕

図2のようにAB間の長さ100cmで太さがどこでも変わらないニクロム線（ニクロム線は抵抗の一種です）を電源装置につないで、ニクロム線に電圧をくわえました。このとき、電源装置の電圧が5Vのときニクロム線に流れる電流は500mAでした。その後、A点の位置を0cmとし、右向きに目盛りをとるものとします。

ニクロム線に流れる電流、ニクロム線にかかる電圧、およびニクロム線の抵抗値の間にはオームの法則と呼ばれる関係式が成り立つことが知られています。オームの法則は次の式で表されます。

$$(\text{抵抗にかかる電圧 } V) = (\text{抵抗値 } \Omega)_{\text{注1}} \times (\text{抵抗に流れる電流 } A)_{\text{注2}}$$

注1  $\Omega$ （読み方はオームといいます）は抵抗値の大きさを表す単位です。

注2 電流の値はmA（ミリアンペア）、A（アンペア）の単位がありますが、オームの法則を使うときは必ずAの単位になおして使います。

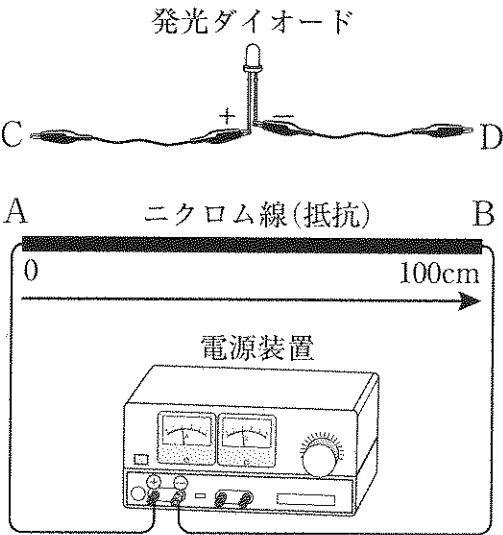


図2

問2 ニクロム線ABの抵抗値は何 $\Omega$ ですか。

続いて、電源装置の電圧を変えながら、発光ダイオードの+端子（C点）をニクロム線上のある点に固定し、D点をC点よりも右側のニクロム線上に接触させながら動かしたとき、表のような結果が得られました。

| 電源電圧 | ニクロム線に流れる電流 | A C間の距離 | わずかに点灯したときのAD間の距離 | 明るく点灯したときのAD間の距離 |
|------|-------------|---------|-------------------|------------------|
| 5V   | 500mA       | 0cm     | 50cm              | 60cm             |
| 5V   | 500mA       | 15cm    | 65cm              | 75cm             |
| 10V  | 1A          | 30cm    | 55cm              | 60cm             |
| 10V  | 1A          | 45cm    | 70cm              | ( ② ) cm         |
| 15V  | ( ① ) A     | 60cm    | ( ③ ) cm          | 80cm             |

問3 電源電圧が5VでAC間の距離が20cmの場合、ダイオードが明るく点灯するのはAD間の距離が何cmのときですか。

問4 表の( ① )に当てはまる値を求めなさい。なお、割り切れない場合は小数第2位を四捨五入して小数第1位までで答えなさい。

問5 表の( ② )に当てはまる値を求めなさい。なお、割り切れない場合は小数第2位を四捨五入して小数第1位までで答えなさい。

問6 表の( ③ )に当てはまる値を求めなさい。なお、割り切れない場合は小数第2位を四捨五入して小数第1位までで答えなさい。

問7 AC間の距離を0cmに固定して、Dをニクロム線上に動かしたところAD間の距離が12cmのときに、ダイオードは明るく点灯しました。このときの電源の電圧は何Vですか。

問8 この実験についてのまとめです。空欄に適切な言葉を選び文章を完成させなさい。

〔実験1〕から発光ダイオードが明るく点灯するときのダイオードにかかる電圧は3Vである。実験では電源電圧が大きくなるほどニクロム線に流れる電流は大きくなるが、明るく点灯するときのCD間の距離は（ア）（小さくなる・変わらない・大きくなる）。オームの法則より、電圧が一定のとき、電流が大きくなると抵抗値は（イ）（小さくなる・変わらない・大きくなる）ことを考えると、ニクロム線の抵抗値はニクロム線の長さに比例していることが分かる。

1

|        |  |         |   |        |   |     |
|--------|--|---------|---|--------|---|-----|
| 問<br>1 |  | 問<br>2  |   | 問<br>3 |   |     |
| 問<br>4 |  | 問<br>5  | A |        | B |     |
| 問<br>6 |  | 問<br>7  |   | 問<br>8 | C | D E |
| 問<br>9 |  | 問<br>10 | 回 |        | と |     |

|     |
|-----|
| 小 計 |
| ※   |

3

|        |   |         |  |         |   |         |  |
|--------|---|---------|--|---------|---|---------|--|
| 問<br>1 |   | 問<br>2  |  | 問<br>3  |   | 問<br>4  |  |
| 問<br>5 |   | 問<br>6  |  | 問<br>7  |   | 問<br>8  |  |
| 問<br>9 | と | 問<br>10 |  | 問<br>11 | と | 問<br>12 |  |

|     |
|-----|
| 小 計 |
| ※   |

2

|        |    |                   |        |                 |        |         |                 |
|--------|----|-------------------|--------|-----------------|--------|---------|-----------------|
| 問<br>1 |    |                   |        |                 |        |         |                 |
| 問<br>2 | 角度 | 場所                | 体積     | cm <sup>3</sup> | 問<br>3 |         | cm <sup>3</sup> |
| 問<br>4 |    | g/cm <sup>3</sup> | 問<br>5 |                 | 問<br>6 |         | cm <sup>3</sup> |
| 問<br>7 |    | 問<br>8            | 個      | 問<br>9          | 個      | 問<br>10 | 個               |

|     |
|-----|
| 小 計 |
| ※   |

4

|        |     |        |   |        |    |
|--------|-----|--------|---|--------|----|
| 問<br>1 | A   | 問<br>2 | Ω | 問<br>3 | cm |
| 問<br>4 |     | 問<br>5 |   | 問<br>6 |    |
| 問<br>7 | V   |        |   |        |    |
| 問<br>8 | (ア) | (イ)    |   |        |    |

|     |
|-----|
| 小 計 |
| ※   |

|      |  |      |  |
|------|--|------|--|
| 受験番号 |  | ふりがな |  |
|      |  | 氏 名  |  |

|         |
|---------|
| 合 計 得 点 |
| ※       |